## 記載例

## 罹災証明書

令和〇年〇月〇日

世帯主住所	〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号		
世帯主氏名、連絡先	〇山 〇男、090-〇〇〇-□□□□		
世帯構成員	氏 名	続 柄	年 齢
	〇山 〇男	世帯主	00
	〇山 〇子	妻	00
	〇山 〇朗	子	00
被災住家 <sup>※</sup> の 所在地	〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号		
住家以外の被害	土地の一部流出、車1台浸水		
添付書類	被害の状況が分かる写真		

## ※太線の中を記載してください。

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと。(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)

罹災原因	令和元年房総半島台風、東日本台風、10月25日の集中豪雨	
住家 <sup>※</sup> の被害の 程度	□全壊 □大規模半壊 □中規模半壊 □半壊 □準半壊 □準半壊に至らない (一部損壊)	
浸水区分	口床上 口床下 口その他	

上記のとおり、相違ないことを証明します。

八防消第 206 号 -

令和 年 月 日

八街市長 北村新司